

2009.11.21

同名異曲の名曲を集めて  
「夜想曲」と「ロメオとジュリエット」

プログラム

クラシックの名曲の中には、様々な作曲家が同名の作品を残しています。今日はそんな中から、夜想曲と名付けられた作品、シェークスピアの有名な戯曲、ロメオとジュリエットを題材にした作品を集めてお聴きいただきます。夜想曲はピアニスト出身の作曲家、ジョン・フィールドが創始した楽曲で、自由な形式によって色々な気分を表す性格的な抒情的小品と言えますが、ショパンの作品はこの楽曲をより高度に発展させました。フォーレの作品もこの流れを汲むものですが、ドビュッシーの作品はもっと自由で、この言葉から連想される印象や絵画的な感覚を音にしたものです。ロメオとジュリエットは音楽のみならず、度々映画化もされ、世界中で親しまれていますが、今回は3人の作曲家による代表的な3作品を聴いていただきます。

\*\*\*\*\*

**フレデリック・ショパン (1810~1849):**

**夜想曲(ノクターン) 第2番変ロ長調 op.9の2**

シブリアン・カツアリス (ピアノ)

(1994.7.21 オシアツハ、シュティフツ教会でのLive) 【米倉ライブラリーから】

**夜想曲(ノクターン) 第17番変ロ長調 op.62の1**

モーラ・リンパニー (ピアノ)

(1992.4.3 サントリーホールでのLive)

**夜想曲(ノクターン) 第10番変イ長調 op.32の2**

マウリツィオ・ポリーニ (ピアノ)

(2004.9.13 ルツェルン文化会議センター・コンサートホールでのLive) 【米倉ライブラリーから】

**ガブリエル・フォーレ (1845~1924):**

**夜想曲(ノクターン) 第2番変ロ長調 op.33の2**

**夜想曲(ノクターン) 第4番変ホ長調 op.36**

パスカル・ロジエ (ピアノ)

(1989年録音 デュカ盤)

**クロード・ドビュッシー (1862~1918):**

**夜想曲(ノクチュルヌ) ~1.雲 2.祭り 3.海の精(シレーヌ) から**

クラウディオ・アバド指揮ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団/ウィーン・ジュネス合唱団

(1973.6.10 ウィーン・ムジークフェラインサールでのLive)

\*\*\* 休憩 \*\*\*

**エクトール・ベルリオーズ (1803~1869):**

**劇的交響曲“ロメオとジュリエット” ~ 序奏 - <sup>ストロフ</sup> 詩節 - キャピュレット家の宴会 - 愛の情景**

コリン・デイヴィス指揮ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団/オリガ・ポロディナ (アルト)

(1993.6.7 ウィーン・コンツェルトハウスでのLive)

**セルゲイ・プロコフィエフ (1891~1953):**

**舞踊組曲“ロメオとジュリエット”**

~ モンタギュー家とキャピュレット家 - 少女ジュリエット - タイボルトの死

セルジウ・チエリビダツク指揮シュトゥットガルト放送交響楽団

(1981.2.13 ベートーヴェン・サールでのLive)

**ピョートル・チャイコフスキー (1840~1893):**

**幻想序曲“ロメオとジュリエット”**

小澤征爾指揮フランス国立管弦楽団

(1979.5.16 シャンゼリゼ劇場でのLive)